

荒木浄水場中央監視制御装置更新工事に係る質問事項への回答

令和5年3月8日

番号	質問事項	回答
1	<p>・技術評価点の内訳について</p> <p>「荒木浄水場中央監視制御装置更新工事公募型プロポーザルの選定結果の公表」にて掲載の参加企業各社の技術評価点について、「事業者評価基準」の別表1にて定められている提案項目の番号ごとの採点結果をご教示ください。</p>	<p>採点結果は別紙「技術評価点」のとおりです。</p>
2	<p>・技術提案書およびプレゼンテーションのご講評について</p> <p>今回参加企業各社の技術提案書およびプレゼンテーションに対する、ご講評をご教示ください。</p>	<p>各社を個別に講評することで、技術提案の内容にまで言及することになるため、講評は差し控えます。</p>

技術評価点

項	提案項目	番号	具体的に提案及び提出を求める内容	評価項目	配点	業者名			
						(株)明電舎	B社	C社	D社
1 (参)	同種工事の施工実績	1-1	国、地方公共団体、公共法人で浄水能力が10万m ³ /日以上浄水場に関する元請での新設または更新工事の施工実績（発注者名・工事名・契約期間・契約金額・施設概要・概略規模等）	提出された実績調書から、中央監視制御装置の工事実績について評価する。（最大3件まで評価する）	15	15.00	15.00	15.00	15.00
2 (技)	施工計画に関する企画・提案	2-1	工事の全体工程表	全体工程の評価	5	3.71	3.00	3.43	2.86
		2-2	配置に関する計画（切替期間を含む）	機器の配置計画の評価	10	4.57	3.43	3.86	3.14
3 (参)	施工体制について	3-1	配置予定技術者の能力について（法定資格・施工実績）	主任（監理）技術者及び現場代理人の配置計画、法定資格、同種工事の施工実績について評価する。（最大2件まで評価する）	10	10.00	10.00	10.00	10.00
4 (技)	システム構築に関する企画・提案（構築に関するコンセプト等）	4-1	システム・製品の耐久性についての考え方	システム及び製品の耐用年数及び保守耐用年数についての保証を評価する。	15	14.00	15.00	12.00	13.00
		4-2	システムの信頼性・安全性についての工夫	重要部分の冗長化・2重化について評価する。	15	11.00	11.29	10.72	10.43
		4-3	運転業務支援機能	経験年数の差による運転管理技術のバラツキを防ぐ対策として、運転業務の省力化や技術継承の補助となるような機能の提案について評価する。	30	21.43	18.28	19.43	16.57
		4-4	更新方法	中央監視装置のシステム構成図、システム系統図など既設に対して、どのように更新するか評価する。	10	6.57	6.29	7.14	6.57
		4-5	システムの拡張性及び柔軟性	システムの改変が必要になった場合に対する、改造の手間や経済性について評価する。	20	15.14	12.57	13.72	13.72
		4-6	各機器の仕様及び容量設定に関する提案	各機器において処理点数など必要十分な容量及びモニターのサイズ・LCD監視装置の仕様などについて評価する。	10	6.57	6.57	6.86	7.14
		4-7	設計業務の進め方に関する提案	設計業務を円滑に進める為の提案について評価する。	5	3.43	3.29	3.43	3.57
5 (技)	切替工事に関する企画・提案	5-1	具体的な切替方法の提案	既設システム・運用を把握し、浄水場運転に対して影響を最小限に抑える計画か評価する。	20	14.28	14.00	17.00	13.58
		5-2	切替工事期間中の体制	体制表と体制構築の考え方を評価する。	10	6.86	6.00	7.14	7.14
		5-3	切替工程表	運用を把握し最適な期間且つ余裕のある工程を考慮しているか評価する。	5	3.43	3.29	3.29	3.29
		5-4	切替工事（切替の準備工事も含む）期間中の危機管理対策	切替工事の安全確保・危機管理対策について具体的に示されているか評価する。	10	7.43	6.29	6.29	6.57
6 (技)	ライフサイクルコスト低減に関する企画・提案	6-1	コスト低減に関する工夫	汎用品を最大限活用した構成により、部品交換時のコスト縮減が図られているか、長寿命化対策の工夫を実施しているか確認・評価する。 ・稼働後20年間で想定される交換部品の種類、交換周期、金額（交換作業費は含まない。）を一覧で明記すること。 ・稼働後、仮に構成団体1団体の配水池水位が変更となった場合におけるシステム改造費を明記（改造費が不要の場合はその旨を記載）すること。	30	21.14	14.57	20.86	22.86
7 (技)	アフターサービス等の体制について	7-1	サービス体制・技術的な支援体制	緊急時の技術員派遣拠点の所在地及び技術員の派遣の可否について評価する。	10	10.00	10.00	10.00	10.00
				24時間対応窓口の有無	10	10.00	10.00	10.00	10.00
		7-2	操作方法研修・マニュアル作成についての考え方	設置後、操作方法や維持管理の研修及びマニュアル作成に関する計画が考えられているか評価する。	10	6.00	6.29	6.29	6.00
合計					250	190.56	175.16	186.46	181.44
合計					80	61.0	56.1	59.7	58.1